

9月議会報告

9月議会では一般会計補正予算が審議され、全会一致で可決されました。

主な内容は、来年の夏に向けて、市内小中学校にエアコンが設置されることに伴う予算や、富士見市の姉妹都市である東ヨーロッパのセルビア『シャバツ市』に市長、議長他3名が訪問する予算です。

エアコンについては、節電や災害時に炊き出し等の対応ができることを考慮し、ガス方式のエアコンが設置されることになりました。ちなみに予算は総額約10億円となります。

またシャバツ市訪問については、今年が姉妹都市締結30周年であることから先方より招待されたものですが、これまでの交流が決して活発ではなかった事、多くの市民がそもそもシャバツ市と姉妹都市であることを認識していない事、5名の旅費が約220万円も掛かる事から、今回の訪問を機に今後の姉妹都市のあり方をしっかり先方と議論し、富士見市にとって姉妹都市締結のメリットを享受できるよう、取り組みを検討する事を指摘しました。税金200万円を使った海外旅行と言われぬよう、成果をしっかりと持ち帰って頂きたいですし、またそれを検証して参ります。

トピックスその1・・・賛否表の公表について

この度、富士見市議会では、『各議員がそれぞれの議案に対しどのような判断をしたのか』がわかる賛否表をホームページ上で公表することになりました。9月議会の結果からになります。

会派「草の根」では、以前より公表を求めて参りましたが、この度やっと実現しました。

この事によりまた一步、議会の透明性が高まりました。

6月・9月議会の一般質問から

Q 現在、幼児がいる家庭で広く普及しつつあるペダル無し自転車のランニングバイクを安心して乗れる場所として、しののめの里隣の遊水地を検討してはどうか

A 駐車場の確保等問題があるので、検討課題とする

Q 法令順守について市長に伺うが、市長選挙時、市の指導にもかかわらず屋外広告物条例違反の「こどもにツケをまわさない」等のぼり旗を設置し続けたのはなぜか

A 関係者と連絡を取り、理解を求めた（部長答弁）
残念ながら、市長からは答弁がありませんでした。
市長は時には市民や事業者に対し指導する立場にあることを自覚し、職責にあたって頂きたいと思っております

Q 地産地消について、市内大手スーパーではなかなか富士見市産の野菜や果物にお目にかかれない。地産地消推進のためにも、大手スーパーでも販売してもらいたい

A 今後、販路の拡充に取り組んでいく

Q 市内の人材発掘について伺うが、金メダリストの小原選手在住の情報をはじめ、市民の有益な情報をいち早く収集することはできないか

A 小原選手について言えば、6月21日に新聞報道で知った。
今後、情報の収集に努めていく

トピックスその2・・・議会報告会開催決定

富士見市議会初の議会報告会が下記の日程・会場で開催されることになりました。

当日は9月議会の議論をご報告いたします。質疑応答の時間もたっぷりありますので、お時間がありましたら是非、ご参加下さい。

私も実行委員長として頑張ります！

日にち	11月10日（土）
時間・会場	14時～ 富士見市役所
	19時～ 水谷東公民館